

男

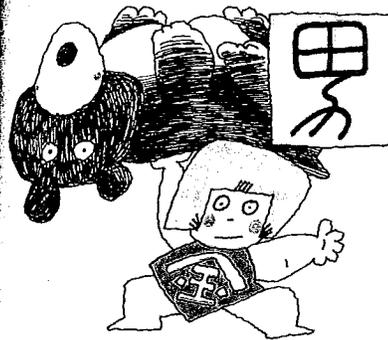
ダン・ナン
おとこ

1年

7画
一 冂 冂 田 男 男

なりたち

田と力とで作られた会意字。田に出て力を出して働くのは男の仕事であるというこで「おとこ」を表した。特に、「むすこ」の意味に用いることがある。



いみじゆくこ

▼おとこ

男子：男の子。また、男の人。

○女子

男児：男の子供。また、男の人。

○女児（女の子供）

男性：男の人。○女性

男性的：いかにも男らしい様子。強くきびきびしていて

決断力に富む等の性質。

男優：男の俳優。○女優

男装：女が男の服装をすること。○女装

下男：下働きをする男。男の召し使い。○下女

善男：善い男という意味の言葉で、仏法に皈依した男のこと。○例 善男善女

▼むすこ。○例 長男

よみかた 男気・男手・男泣

き・男勝り・男爵・男声・男尊女卑・大男・作男・次男・美男・山男

虜

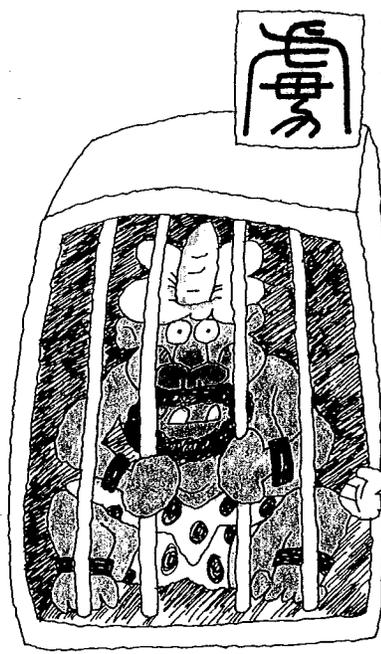
リヨ

13画

一 冂 冂 虜 虜

なりたち

旧字体は虜。貫き通す意味の「虜」、力と、声との会意形声字。力ずくで虎（虜）をしばり上げることがを表現した字。「生け捕りにすること。転じて、強敵を「とりこ」にすること。



いみじゆくこ

▼とりこにする。とりこ

捕虜：戦場で敵に捕らえられた人。とりこ。

虜囚：とりこ。

思

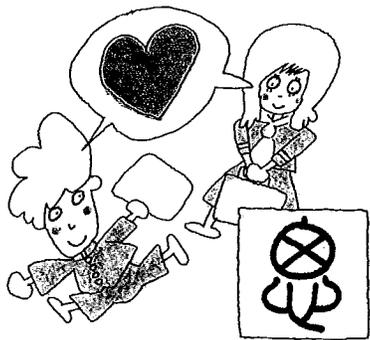
おんシ
おもう

2年

9画
一 冂 冂 田 思 思

なりたち

脳（腦）の形を表した。た面と、心臓の形を表した。心の会意形声字。頭脳と心臓とが思考を司（つかさど）る所であると考え、作られた字。思考する（おも）うこと。



いみじゆくこ

▼おもう。考える。

思考：考えること。考え。○思考力

思案：①あれこれと考えること。考え。○例 良い思案はないものか。②心配。○例

思案の種（心配のもと）。○例 筋道を立てて考えること。

思想：人生や社会についての考え。○例 思想家

意思：そうしたいと思う気持ち。○例 意思表示

沈思：深く考え込むこと。○例 沈思黙考

熟思：じっくりとよく考えること。

相思：互いに相手をいとしく思うこと。

思慕：したわしく思うこと。

よみかた 思春期・思潮

思慮

慮

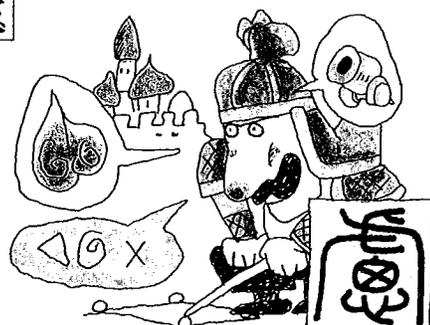
リヨ

15画

一 冂 冂 虜 慮 慮

なりたち

思と虜との会意形声字。虎（虜）が用心深く敵を襲うように、あれこれと「心」をめぐらすことを表した字。「思」いめぐらす・おもんばかること。



いみじゆくこ

▼思いめぐらす。

思慮：あれこれ思いめぐらした考えたこと。○例 思慮深い人。

考慮：よく考えてみること。○例 考慮に入れる。

深慮：深く思いめぐらした考え。○例 深慮遠謀

遠慮：①遠い将来まで思いめぐらすこと。○例 深謀遠慮

②他人に対して控え目にふるまうこと。

熟慮：よく考えをめぐらすこと。

配慮：あれこれと心を配ること。

千慮：何度もあれこれ考えること。○例 千慮の一失。

（思いがけない失敗。）

不慮：思いがけないこと。○例 不慮の災難に遭う。

憂慮：心配すること。○例 憂慮すべき事態に立ち至る。